

第7回  
古賀市基本構想審議会資料

第5回審議会までの  
ご意見・ご質問への対応

令和3年6月24日  
古賀市経営戦略課

## ご意見（青少年・スポーツ・文化・芸術・社会教育）

### 現状と課題

「スポーツ協会の会員数は減少しています」で全文が終了している。下段の文化協会も同様な表現であるが、文章の構成を変更できないか。

## 「分野別の現状と課題：青少年・スポーツ・文化・芸術・社会教育」の修正

### 現状と課題

#### 《修正前》

スポーツは、多くの人々に感動や楽しみ、活力を与え、体力向上や健康の保持増進を基本に、青少年の健全育成、地域コミュニティの醸成など、多様な意義を持ちます。本市では、子どもの体力向上のため、関係団体と連携しながら子どもの運動機会を提供してきましたが、今後は、仲間同士や地域単位の活動など、より身近な活動によって子どもたちの運動機会を拡充する必要があります。成人のスポーツ実施率は増加傾向にあり、市民一人ひとりがスポーツ活動を活発に行っています。生涯にわたる健康維持や体力づくり、仲間づくりや地域との交流、生きがいづくりを期待してスポーツ活動をする市民が多い一方、市のスポーツ振興を担う古賀市スポーツ協会の会員数は減少しています。

#### 《修正後》

スポーツは、多くの人々に感動や楽しみ、活力を与え、体力向上や健康の保持増進を基本に、青少年の健全育成、地域コミュニティの醸成など、多様な意義を有しています。成人のスポーツ実施率は増加傾向にあり、スポーツ活動が活発に行われています。生涯にわたる健康維持や体力づくり、仲間づくりや地域との交流、生きがいづくりを期待してスポーツ活動をする市民が多い一方、市のスポーツ振興を担う古賀市スポーツ協会の会員数は減少しています。これまで、子どもの体力向上のため、関係団体と連携しながら子どもの運動機会を提供してきましたが、さらに、仲間同士や地域単位の活動など、より身近な活動によって子どもたちの運動機会を拡充する必要があります。

## ご意見（青少年・スポーツ・文化・芸術・社会教育）

### 現状と課題・6 学び合いを支える社会教育活動の活性化

「社会教育」という表現しかなく、「生涯学習」の文言が出てこない。第2次古賀市生涯学習基本計画の「生涯学習」の定義を確認いただきたい。

## 「分野別の現状と課題：青少年・スポーツ・文化・芸術・社会教育」の修正

### 現状と課題

#### ＜＜修正前＞＞

本市では核家族世帯や単身世帯が増加し、家庭教育の支援や地域のつながりを深める取組の重要性が増していますが、地域公民館での社会教育活動は停滞し、地域の課題解決やつながりを生む機能は弱まってきています。市民の孤立化や地域コミュニティの希薄化が懸念され、市民参画によるまちづくりがこれまで以上に求められる中、社会教育を基盤とした人づくり・つながりづくり・地域づくりの重要性はますます大きくなるものと考えられます。社会に開かれ、つながりを生む社会教育によって自ら進んで学ぶ姿勢のある市民が増え、互いに支え合いながら社会課題に粘り強く対処できる地域をつくっていくことが、市民の豊かな暮らしにつながります。

#### ＜＜修正後＞＞

本市では核家族世帯や単身世帯が増加し、家庭教育の支援や地域のつながりを深める取組の重要性が増していますが、地域公民館での社会教育活動は停滞し、地域の課題解決やつながりを生む機能は弱まってきています。市民の孤立化や地域コミュニティの希薄化が懸念され、市民参画によるまちづくりがこれまで以上に求められるなか、社会教育を基盤とした人づくり・つながりづくり・地域づくりの重要性はますます大きくなるものと考えられます。さまざまな機会や場所において生涯にわたって自ら進んで学ぶ姿勢のある市民が増え、互いに支え合いながら社会課題に粘り強く対処できる地域をつくっていくことが、市民の豊かな暮らしにつながります。

## 「政策1-3 つながりを深める学ぶ機会の充実」の修正

### 6 学び合いを支える社会教育活動の活性化

#### ＜＜修正前＞＞

個の学びだけでなく、市民が相互に学びあうことにより、孤立を防ぎ、お互いに支えあう自立した地域への成長を促すため、家庭課題の解決や仲間づくりに関する社会教育の機会を提供するとともに、地域公民館活動を支援します。

社会教育の拠点となるリーパスプラザこががより良質な文化芸術の発信拠点となるよう、施設面の改良や運用面の改善を図り、社会教育活動を活発化させ、市民生活のすぐそばに文化芸術が息づく環境づくりに取り組みます。

#### ＜＜修正後＞＞

一人ひとりの人生を豊かにするため、ライフステージでの課題に応じて、自発的な学びを深め、広げる生涯学習を推進します。

生涯学習の中核的な施設であるリーパスプラザこががより良質な文化芸術の発信拠点となるよう、施設面の改良や運用面の改善を図り、市民生活のすぐそばに文化芸術が息づく環境づくりに取り組みます。

市民が相互に学び合うことにより、孤立を防ぎ、お互いに支え合う自立した地域への成長を促すため、地域公民館活動を支援するとともに、家庭課題の解決や仲間づくりに関する学びの機会を提供し、学びの成果を地域課題の解決につなげる社会教育活動を活発化させます。

## ご質問（商工業・観光）

### 施策とその方向性

法人住民税が福岡市に比べて高い。法人市民税について調べて頂いて古賀市が魅力的になるために改善してほしい。

## ご意見（商工業・観光）

### 1 活気と賑わいを創り出す商工業の活性化

最後の文面の「……未来の地域社会を支える起業・創業へのチャレンジを支援します」に「起業創業しやすくするための法人市民税や様々な制度の検討と必要な施策をしていきます。」という一文を入れてください。

## ご意見（商工業・観光）

### 2 企業立地の促進と新たな雇用の創出

薬王寺のサテライト・オフィスなどについては、「モノづくり」にとどまらないソフト分野の産業振興も含まれていると思われるが、前段の「モノづくり力」が前面に出ているので、ソフト分野の産業振興も重視しているのわかる書き振りにしてはどうか。

## 回答

本市の法人市民税（均等割+法人税割）における福岡市との比較は下記のとおりとなっております。

古賀市	均等割(年額)	1・2号法人は60,000円、144,000円
	法人税割(税率)	8.4%
福岡市	均等割(年額)	1・2号法人は50,000円、120,000円、3～9号法人は古賀市と同額
	法人税割(税率)	8.4%(資本金等の額が1,000万円以下の法人(1・2号法人)は、7.6%)

いただきましたご意見も踏まえ、税に関する施策だけでなく、起業・創業に必要なさまざまな制度、施策を検討していきます。

## 「政策3-1 商工業・観光の活性化」の修正

### 2 企業立地の促進と新たな雇用の創出

#### ＜修正前＞

税収の確保と雇用の創出を図るため、優れた交通利便性を活かした土地利用転換により、事業用地を確保しながら企業立地を促進するとともに、投資を拡大する企業を支援するなど産業集積を進め、本市の強みである「モノづくり力」を強化します。

ICTを活用したサテライトオフィス等での働き方、場所や時間を有効に活用するテレワークによる働き方など多様な働き方を支援するとともに、性別や年齢、障がいのあるなしに関わらず、すべての人が働きやすく、働き続けることができる環境の整備を推進することにより、働く人にとって魅力的な環境づくりに取り組みます。

#### ＜修正後＞

雇用の創出と税収の確保を図るため、優れた交通利便性を活かした土地利用転換により、事業用地を確保しながら企業立地を促進するとともに、投資を拡大する企業を支援するなど産業集積を進め、本市の強みである「モノづくり力」を強化します。

IT関連事業者の立地促進などによりサテライトオフィス等での働き方、場所や時間を有効に活用するテレワークなど多様な働き方を支援するとともに、性別や年齢、障がいのあるなしに関わらず、すべての人が働きやすく、働き続けることができる環境の整備を推進することにより、働く人にとって魅力的な環境づくりに取り組みます。

## ご意見（商工業・観光）

### 3 魅力あふれる観光の活性化

「地域に潜在する資源を掘り起こし、磨き上げ、さらにそれらを体験、活用することにより、地域の稼ぐ力を生み出し、潤いをもたらす価値を観光資源として活用し」という文章で検討してほしい。さらに、「発掘した資源を観光・物産・情報発信の拠点になるものの整備にも取り組みます。」という文言をつけ加えてほしい。

## 「政策3-1 商工業・観光の活性化」の修正

### 3 魅力あふれる観光の活性化

#### ＜修正前＞

市内外から多くの観光客が訪れ、地域の人々が自らの地域の魅力を感じ、その地に住むことに誇りと愛着を持ち、賑わいと活気が生み出されるよう、国史跡船原古墳や唐津街道青柳宿、まつり古賀、食の祭典、福岡食品加工団地、古賀グリーンパーク、薬王寺温泉、白砂青松の海岸松林や清流を飛び交うホテルなどの地域資源の魅力と認知度の向上に取り組みます。

観光客の回遊性向上を図り、海外からの観光客の増加にも対応できるよう、文化的資源や産業力、歴史的景観や自然景観などの地域資源を発掘し、磨き上げ、さらにそれらを体験することにより得られる価値を観光資源として活用します。

#### ＜修正後＞

市内外から多くの観光客が訪れ、地域の人々が自らの地域の魅力を感じ、その地に住むことに誇りと愛着を持ち、賑わいと活気、地域の稼ぐ力が生み出されるよう、観光・物産・情報発信の機能を強化します。

国史跡船原古墳や唐津街道青柳宿、まつり古賀、食の祭典、福岡食品加工団地、古賀グリーンパーク、薬王寺温泉、白砂青松の海岸松林や清流を飛び交うホテルなどの地域資源の魅力と認知度の向上に取り組みます。

観光客の回遊性向上を図り、海外からの観光客の増加にも対応できるよう、文化的資源や産業力、歴史的景観や自然景観など地域に潜在する資源を掘り起こし、磨き上げ、さらにそれらを体験することにより得られる価値を観光資源として活用します。

## ご意見（農林業）

### 現状と課題

全体的に農業のマイナスイメージが強く、農業には未来が少ないように思える。消費者と一体となって農業を振興していこうとする姿勢は理解できる。今の新しい流れとして農家の子どもの就農は減っているが、新しい感覚を持った後継者が観光農業や大規模経営に取り組んだり、農外からの新規参入者も増えてきたと感じる。収益が安定しているイチゴ栽培に取り組んだり、野菜を作って自分で販売する者もいる。半農半Xでの参入などが今後多様化するものと思われる。今後は、農家や集落の対応が問われることと思う。

## ご意見（農林業）

### 2 持続可能な農業経営の推進

文中のスマート農業のところ、ドローンの活用、ネット販売の支援なども含めた形で明示したほうが良いのではないか。

## 「分野別の現状と課題：農林業」の修正

### 現状と課題

#### ＜修正前＞

農地を保全し、農業振興を図るためには、農業の魅力を向上させて稼げる農業を確立し、農業就業者の収入の増加を図ることによる担い手の確保、農業生産基盤の整備・管理、農業の生産性向上などが必要です。

#### ＜修正後＞

農地を保全し、農業振興を図るためには、農業の魅力を向上させて稼げる農業を確立し、農業就業者の収入の増加を図ることによる担い手の確保、農業生産基盤の整備・管理、農業の生産性向上などが必要です。本市においても、農外からの新規参入の増加や新しい感覚を持った後継者が観光農業や大規模経営に取り組むなど、明るい兆しが見えてきています。

## 「政策3-2 農林業の振興」の修正

### 2 持続可能な農業経営の推進

#### ＜修正前＞

新規就農者や女性農業者、集落営農組織など多様な担い手が意欲的に農業に従事することができるよう、ニーズに応じた育成や定着に向けた支援に取り組むとともに、将来にわたり持続可能な農業を営むことができるよう、米、麦のほか付加価値の高い園芸作物の生産やスマート農業の促進、有害鳥獣による被害防止など農業経営の安定化に向けた取組を支援します。

#### ＜修正後＞

新規就農者や女性農業者、集落営農組織など多様な担い手が意欲的に農業に従事することができるよう、ニーズに応じた育成や定着に向けた支援に取り組むとともに、将来にわたり持続可能な農業を営むことができるよう、米、麦のほか付加価値の高い園芸作物の生産、ロボット技術や ICT などを活用したスマート農業の促進、有害鳥獣による被害防止など農業経営の安定化に向けた取組を支援します。

## ご質問（農林業）

### 2 持続可能な農業経営の推進

私事ですが、他町に耕作地を持ち、不要になった隣接の借地（当方が借主）を高齢の地主に代わって購入希望者を探した経験上、役場や JA に相談するだけでなく、今思えば、マッチングアプリのような仕組みがあれば、もっと情報発信して早く見つけることができたと思います。最終的に購入した人は他業種からの新規就農者でした。ほかにも必死で探している人も、農業大学卒業予定者には少なからずあったということでした。「農地の窓口」掲載だけでなく、古賀市の利点をデジタルで積極的にアピールする方法を考慮してはいかがでしょうかと思います。

## 回答

ご意見のとおり、新規就農のご相談において最初の壁となるのが「農地の確保」です。頂戴したご意見も参考に、さまざまな方法で周知を図ってまいります。

## ご質問（農林業）

### 2 持続可能な農業経営の推進

耕作放棄地の解決策として、太陽光発電の設置等の提言がありました。ご提案の方は竹林などと言明され、よい提案と思いますが、古賀市ではすでに山間部(青柳あたり)を買上げた企業が樹木を伐採して、太陽光発電を設置されている実例があります。すでに周囲の環境に影響（生態系/イノシシの市中への出没頻発・雑草の放置等）を及ぼしているといえます。行政から申し入れ、改善要求はできないのでしょうか。

今後、耕作放棄地に新設される場合にも周囲への影響を考慮し、市と事前の協定締結、事後の指導などはできるのでしょうか。

## 回答

太陽光発電の設置につきましては、一定規模以上の場合には土地対策指導要綱又は景観条例に基づき、造成や築造に係る技術的基準や周辺の景観への配慮などの景観形成基準の事前協議を行っています。協議内容に沿って設置されたものへの事後指導は行っておりません。また、森林の伐採につきましても一定規模以上のものは県の許可となり、森林法に適合しているかの判断となります。

耕作放棄地を含め、農地に太陽光発電の設置を行う場合は、事前に転用の許可が必要となります。

市といたしましては、今後とも、適正な手続きを経て、設置がなされるよう取り組んでいきます。

## ご意見（都市基盤）

### 現状と課題

道路の政策の目的、上段の目的に道路が含まれているのは理解できているが今の表現では弱いので、道路についても政策の目的にしてほしい。

## ご意見（都市基盤）

### 施策とその方向性

政策 4 - 1 良好な都市環境の形成の政策の目的にもうひとつ入れた方がよい。  
住民目線に則した道路インフラを計画するにあたり、住民に細やかに意見をもとめながら計画をすすめ、利便性と安全と交通流れの円滑化かつ騒音公害がでないようにする。

## ご意見（公共交通）

### 1 持続可能な公共交通ネットワークの確立

新たな技術を活用した公共交通サービスとあるがわかりにくい。AI オンデマンドバスの活用を研究されているとのことだが、もしそのような想定があるなら具体的に書いてはどうか。

## ご意見（公共交通）

### 施策とその方向性

快適な道路網と公共交通は深い関係があり、道路網に変化があると公共交通の選択肢も広がってくる。公共交通、道路網整備を連携して動かすということを記載してほしい。

## 回答

道路は公共インフラのひとつであり、上下水道、公園などとともに整備されるべきものであるため、政策の目的には道路のみを記載することはいたしません。いただきましたご意見は、今後の道路整備の参考とさせていただきます。

## 「政策 4 - 2 持続可能な公共交通の実現」の修正

### 1 持続可能な公共交通ネットワークの確立

#### ＜修正前＞

通勤や通学、買い物、通院など市民の多様な移動ニーズに適切に対応し、自らの運転に頼らずとも円滑な移動ができるよう、交通サービスの利便性の向上、新たな技術を活用した公共交通サービスの導入などにより持続可能な公共交通を実現します。

人々が市内を活発に行き来することによりさまざまな活動を加速化させ、公共交通を起点に活気と賑わいを生み出し、移動手段の確保だけでなく、地域経済の活性化や環境負荷の低減、市民の健康増進などにつながっていくよう、公共交通ネットワークの維持・確保に取り組みます。

#### ＜修正後＞

通勤や通学、買い物、通院など市民の多様な移動ニーズに適切に対応し、自らの運転に頼らずとも円滑な移動ができるよう、AI や ICT を活用した公共交通サービス、キャッシュレス決済の導入など、MaaS の普及に向けた基盤づくりにより利便性を向上させ、持続可能な公共交通を実現します。

人々が市内を活発に行き来することによりさまざまな活動を加速化させ、公共交通を起点に活気とにぎわいを生み出し、移動手段の確保だけでなく、地域経済の活性化や環境負荷の低減、市民の健康増進などにつながっていくよう、道路網の整備と連動しながら公共交通ネットワークの維持・確保に取り組みます。

## ご意見（防犯・消費者保護・交通安全・防災・危機管理）

### 現状と課題

「高齢者が増えたら犯罪が増える。」と受け取られるような記載となっているように感じます。検討をお願いします。

## 「分野別の現状と課題：防犯・消費者保護・交通安全・防災・危機管理」の修正

### 現状と課題

#### ＜＜修正前＞＞

本市では、自主防犯団体が児童の見守り活動や防犯パトロールなど地域が主体となった防犯活動に取り組んでいることなどから、犯罪認知件数が減少しており、犯罪発生率も県や国と比較して低い水準にあります。犯罪認知件数に占める割合は窃盗犯がもっとも多く、近年は暴行や傷害を含む粗暴犯及び特殊詐欺を含む知能犯の割合が増加傾向にあるほか強制わいせつなどの性犯罪も発生しています。全国的にみると刑法犯検挙人員に占める高齢者の割合が増加し、高齢者犯罪に占める窃盗犯の割合が顕著に高くなっており、本市においても同様の傾向があると推測されるため、今後は、高齢化の状況を踏まえた防犯対策が重要です。

#### ＜＜修正後＞＞

本市では、自主防犯団体が児童の見守り活動や防犯パトロールなど地域が主体となった防犯活動に取り組んでいることなどから、犯罪認知件数が減少しており、犯罪発生率も県や国と比較して低い水準にあります。犯罪認知件数に占める割合は窃盗犯がもっとも多く、近年は暴行や傷害を含む粗暴犯及び特殊詐欺を含む知能犯の割合が増加傾向にあるほか強制わいせつなどの性犯罪も発生しています。全国的にみると犯罪認知件数は減少しているものの、高齢化率の上昇に比例するように刑法犯検挙数に占める高齢者の割合も上昇しています。高齢者による犯罪要因については、経済的困窮だけでなく、孤独感や孤立感も指摘されており、高齢化の状況を踏まえた対策が重要です。

## 「政策4-3 命と暮らしを守る対策の推進」の修正

### 1 暮らしの安全の確保

#### ＜＜修正前＞＞

市民が犯罪に巻き込まれることなく、安全で安心して暮らすことができるよう、犯罪に関する情報発信や街頭啓発による市民の防犯意識の向上、自主防犯団体など地域が主体となった防犯対策活動の促進、防犯カメラの設置周知等に警察と連携しながら取り組み、犯罪が起こりにくい地域環境を形成します。

#### ＜＜修正後＞＞

市民が犯罪に巻き込まれることなく、安全で安心して暮らすことができるよう、犯罪に関する情報発信や街頭啓発による市民の防犯意識の向上、自主防犯団体など地域が主体となった防犯対策活動の促進、防犯カメラの設置周知等の警察と連携した取組、地域活動への参加支援や見守り活動の促進による高齢者の孤立防止など犯罪が起こりにくい地域環境を形成します。

## ご意見（防犯・消費者保護・交通安全・防災・危機管理）

2 命を守る防災・危機管理の推進
水害対策、大根川の氾濫防止計画について
避難場所への細やかな周知
災害時避難場所としての公民館の役割： 例）自治会未加入者はもちろん、所属自治会に関係なく入れるのか？市としてのガイドラインの検討と指針を周知すること。何かあってからでは遅い。 例）自治会の垣根を超えた防災対策。津波や洪水、地震時の避難訓練等。

## 回答

### 「水害対策、大根川の氾濫防止計画について」

市内を流れる大根川は二級河川として県が管理しており、その氾濫防止対策として河川改修や浚渫などを行ってきました。令和2年7月に社会資本整備審議会より「あらゆる関係者が流域全体で行う持続可能な「流域治水」への転換」をすべきとの提言があり、これを受け、福岡県の二級水系においても「流域治水」を計画的に推進するための協議・情報共有等を行うことを目的として流域治水協議会が設立され、本市も協議会に加わったところです。今後は、大根川のみならず、市内を流れる大根川、中川の2水系について、流域治水の考え方にに基づき、これまで以上に主体的に水災害を軽減させる治水対策に取り組みます。

### 「避難場所への細やかな周知」

指定緊急避難場所等への情報伝達は施設管理者や自主防災組織の役員等を通じて、防災メール、同報電話等で行っていますが、より細やかな情報伝達のための手段を今後も検討します。

### 「災害時避難場所としての公民館の役割」

各地域が管理する公民館や集会所（公民館類似施設）については、本市としても災害時の緊急避難場所として重要な施設であると判断しており、指定緊急避難場所に指定しております。しかしながら、開設や運営については、各地域のご理解、ご協力により成り立っているところもあり、昨年の避難勧告発令時などにご指摘をいただいております。今般、一定の基準等を設けるため、指定緊急避難場所としての使用に関して協定を締結する方向で調整しております。

指定緊急避難場所は市が開設すべき施設であり、避難を希望される方は物理的に可能な範囲で原則受け入れる必要がある一方、その開設・運営については各地域の協力を得て行っており、とりわけ避難や指定緊急避難場所での支援など支え合いは共助の主体として自主防災組織や自治会に担っていただくこととしております。

なお、大規模な防災訓練など、単独の自主防災組織や自治会では実施が難しい防災対策については小学校区単位の自治組織である3つの校区コミュニティが取り組んでいただいております。他の校区にも働きかけを継続します。

## ご意見（都市基盤）

### 施策とその方向性

都市基盤で課題としてあげられている空き家対策や電線の地中化も明記すべきではないか。

## 「分野別の現状と課題：環境」の修正

### 現状と課題

#### ＜＜修正前＞＞

本市は、河川や海水の水質、自動車騒音等の環境調査測定の実施には公害の発生はありません。しかし、市民からは野外焼却や騒音、水質汚濁、管理不良の土地に起因する雑草・樹木の境界越境など、身近な生活に関わるさまざまな相談が寄せられています。

#### ＜＜修正後＞＞

本市は、河川や海水の水質、自動車騒音等の環境調査測定の実施には公害の発生はありません。しかし、市民からは野外焼却や騒音、水質汚濁、管理不良の土地や空き家に起因する雑草・樹木の境界越境など、身近な生活に関わるさまざまな相談が寄せられています。

## 「政策4-4 環境の保全と継承」の修正

### 1 快適な生活環境の保全

#### ＜＜修正前＞＞

身近な地域で生じる生活環境問題の多様化への対応や不法投棄の未然防止を図り、快適な市民生活や活発な経済活動を支えるため、地域、市民団体、関係機関等と連携した啓発に取り組み、モラルやマナーを向上させるとともに、地域や海岸、河川の清掃など自発的な美化活動を支援します。

#### ＜＜修正後＞＞

野外焼却や騒音、管理不良の土地や空き家に起因する雑草・樹木の境界越境など、身近な地域で生じる生活環境問題の多様化への対応や不法投棄の未然防止を図り、快適な市民生活や活発な経済活動を支えるため、地域、市民団体、関係機関等と連携した啓発に取り組み、モラルやマナーを向上させるとともに、地域や海岸、河川の清掃など自発的な美化活動を支援します。

## ご意見（環境）

### 現状と課題

ESG に言及されているが、この言い方だと企業がやってくれることだけであって、それを支援するという書き方ならわかるが行政の関わり方の表現としてはどうなのか。

## ご意見（環境）

### 5 私たちにできる地球温暖化の防止

「適応策」の詳細はアクションプランで記載されると思うが、どういことが古賀市にとって適応策になるのか、ここで言葉を補ってもいいのではないか。

## 「分野別の現状と課題：環境」の修正

### 現状と課題

#### ＜＜修正前＞＞

地球温暖化による気候変動は、海面水位の変化、洪水や干ばつ、生態系への影響、食料生産や健康への影響など、国境を越えて人の生活や自然の生態系にさまざまな影響を与えています。産業部門、業務部門、運輸部門においては、企業の「環境（Environment）・社会（Social）・ガバナンス（Governance）」を意識した ESG 関連事業の拡大など、今後も地球温暖化対策の推進が期待できますが、家庭部門の二酸化炭素排出量は増加傾向にあり、削減の強化が必要です。

#### ＜＜修正後＞＞

地球温暖化による気候変動は、海面水位の変化、洪水や干ばつ、生態系への影響、食料生産や健康への影響など、国境を越えて人の生活や自然の生態系にさまざまな影響を与えています。産業部門、業務部門、運輸部門においては、企業の「環境（Environment）・社会（Social）・ガバナンス（Governance）」を意識した ESG 関連事業の拡大などにより、二酸化炭素排出量は減少傾向にありますが、家庭部門の二酸化炭素排出量は増加傾向にあり、削減の強化が必要です。

## 「政策4-4 環境の保全と継承」の修正

### 5 私たちにできる地球温暖化の防止

#### ＜＜修正前＞＞

生活の快適性や事業の生産性の向上と化石燃料に依存しないライフスタイルへの転換などによる温室効果ガス実質排出ゼロ（脱炭素化）に向けた活動を両立させることができるよう、省エネルギーに関する情報提供や普及啓発の推進や市民や事業者の再生可能エネルギーの導入を促進するなど、温室効果ガスの排出を抑制する「緩和策」に取り組みます。

地球温暖化によって深刻化する気候変動の影響に対応し、被害を回避・最小化していけるよう、市民や事業者の理解や行動を促し、気候変動のリスクや「適応策」に関する情報を収集・発信します。

#### ＜＜修正後＞＞

生活の快適性や事業の生産性の向上と化石燃料に依存しないライフスタイルへの転換などによる温室効果ガス実質排出ゼロ（脱炭素化）に向けた活動を両立させることができるよう、環境に配慮した事業活動を促進するライフスタイルや省エネルギーに関する普及・啓発の推進、市民や事業者の再生可能エネルギーの導入促進など、温室効果ガスの排出を抑制する「緩和策」に取り組みます。

地球温暖化によって深刻化する気候変動の影響に対応し、被害を回避・最小化していけるよう、市民や事業者の理解や行動を促し、台風や集中豪雨をはじめとする災害、熱中症への対策など「適応策」に関する普及・啓発を推進します。

## ご質問（環境）

### 2 資源を有効に活用する循環型社会の形成

古賀市役所前で土曜日に分別収集をされているが、福津市はもっと積極的にいろんなもの、サイズの大きいものも回収してくれる。

粗大ごみについて、当市は有料だが福津市は無料だと聞いており確認してほしい。当市では持ち込めるゴミのサイズについても融通が効かずサービスが悪い。検討してほしい。

## 回答

粗大ごみの回収にあたっては、排出者責任の原則を明確にし、製品の長期使用や廃棄に伴うコスト意識に働きかけて排出量削減につなげることを目的として、県内ほとんどの自治体で有料となっています。なお、福津市におきましても、粗大ごみ回収の有料化に向けて、現在、検討が進められていると聞いております。

また、地域の分別会場や市役所の分別会場への持ち込みは、保管や管理、そして収集運搬の関係上、収集品目のサイズに制限を設けています。

サイズ以上のものは、粗大ごみとしてシールを貼って、直接、収集運搬の委託業者へ依頼していただくか、清掃工場への自己搬入、もしくは、臨時収集として許可業者に依頼していただくことになっておりますので、ご理解の程、よろしく申し上げます。